



街づくりの  
おもしろい  
おもしろい  
おもしろい

# SUN RISE

2024年7月発行



発行元／連絡先

【さいとう英彰 事務所】

〒319-1221 日立市大みか町 1-34-3

TEL 0294-52-4440

FAX 0294-53-1514

社内便（お）労組 齋藤英彰 宛

【自宅】

〒319-1417 日立市かみあい町 2-13-11

TEL (FAX 兼) 0294-42-6504

E-Mail hmmr6504@biscuit.ocn.ne.jp

茨城県議会議員 さいとう英彰 県政だより／第54号

## 「夢のある活気あふれる街づくり」をめざして

### 令和6年度 6月補正予算案追加提案

災害発生時においても機能維持が必要な医療・社会福祉施設への再生可能エネルギーの導入や、木造住宅に対する耐震診断の促進など、防災・減災対策の強化を図るとともに、人口減少や人手不足などの課題に対応した事業構造の転換などを促進するため、スピード感をもって必要な予算を計上しました。

P2で、補正予算の主な事業について報告します。

#### ■ 補正予算

(単位:百万円)

区分	現計 A	補正予算 B	補正後計 A + B
一般会計	1,251,190	1,223	1,252,413

今回の補正予算に係る所要の一般財源については、一般財源基金からの繰入金を充当しました。

### 交通政策・物流問題調査特別委員会 視察

県内の公共交通の在り方や交通物流の効率を探るため、現地視察を行いました。

現地視察として、令和6年6月26日にJR水郡線で常陸大宮駅から常陸大子駅まで乗車し、大子町の文化福社会館「まいん」でJR東日本水戸支社から水郡線の利用状況などについて説明を受けました。また、大子町役場に移動後は同町で導入しているAI乗り合いタクシー「たくまる」について説明を受け、今後の公共交通についての在り方や伸び代を確認することができました。

令和6年7月8日には、下妻市でハナワ物流の配送トラックの到着時刻や積載量の予約管理システムなどを視察し、同日に宇都宮市に移動し次世代型路面電車(LRT)に乗車し、宇都宮市職員から今後の延伸計画や利用状況について説明を受けました。

今後、茨城県内の各地域における特徴や課題を捉えて、これからの交通や物流の在り方や方針を策定するため、委員会で論議していきたいと考えます。



▲現地視察としてJR水郡線に乗車

# 令和6年度 6月補正予算案

今回の主な予算案では、災害発生時においても機能維持が必要な医療・社会福祉施設への再生可能エネルギーの導入や、木造住宅に対する耐震診断の促進など、防災・減災対策の強化を図るとともに、人口減少や人手不足などの課題に対応した事業構造の転換などを促進するための予算として当てられます。主な新規事業について、ご報告いたします。

## 再生可能エネルギー導入レジリエンス強化関連事業(新規)

【令和6年6月補正予算額 4億400万円】

再生可能エネルギーの導入支援を通じ、エネルギー価格高騰による事業者負担の軽減を図るとともに、災害時におけるレジリエンスの強化を促進します。

### 1. 医療・社会福祉施設再エネ導入レジリエンス強化事業 (4億200万円)

- 災害発生時に機能維持が求められる医療・社会福祉施設に対し、太陽光発電設備および蓄電池導入の際の経費の一部を補助
- ・ 補助額(上限)  
太陽光:115,000円/kW(1億2,000万円)  
蓄電池:75,000円/kWh(太陽光発電設備が8時間発電する電気を蓄電できる容量×75,000円/kWh)

### 2. 中小事業者災害対応再エネ導入利子補給事業 (200万円)

- 茨城県中小企業資金融資制度を利用して、太陽光発電設備および蓄電池を導入する、災害時に事業継続が求められる事業者に対し、利子補給を実施
- ・ 補助率:県10/10
- ・ 利子補給期間:令和10年度まで

## 重点市場インバウンド誘客促進事業(新規)

【令和6年6月補正予算額 2億5,000万円】

訪日ゴルフ人気が高い韓国等において、本県の強みであるゴルフ等を打ち出した旅行支援と誘客プロモーションを展開し、本県への旅行需要の定着と拡大を図り、県内観光事業者の支援に繋がります。

### 1. 事業内容

#### (1) インバウンド旅行支援事業(1億7,000万円)

- ・ Go To 茨城旅行割  
インバウンド客による本県への旅行費用の一部(5,000円程度/泊)を助成
- ・ Go To 茨城送迎支援  
成田空港等と県内拠点(宿泊施設やゴルフ場等)間の送迎バスやタクシー等の運行を支援

#### (2) 重点市場大規模プロモーション(8,000万円)

上記(1)の周知等を図るため、現地のジャック広告や著名人を活用した大規模な誘客プロモーションを実施

## 花絶景観光支援事業(新規)

【令和6年6月補正予算額 1億円】

急速に回復するインバウンド需要等を効果的に取り込むため、本県が誇る「花絶景」を切り口としたコンテンツの造成、高付加価値化や観光客の受入環境整備を支援することで、国内外からの誘客を強化・促進します。

#### (1) 花絶景コンテンツ造成支援事業(5,000万円)

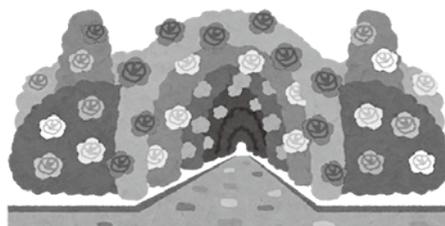
対象事業者:観光事業者、各市町村観光協会やDMO、商工会等

#### (2) インバウンド受入環境整備事業(3,000万円)

補助対象経費:インバウンド受入環境の整備

#### (3) インバウンドコーディネーターによる伴走支援事業(2,000万円)

上記(1)、(2)を効果的に実現するため、コーディネート事務局機能をインバウンドに精通する事業者に委託して実施



## 共同物流拠点施設整備事業

【令和6年6月補正予算額 2億6,200万円】

物流機能を強化し、青果物等の安定供給を確保するため、業務の効率化や省略化を図り、配送のための一時保管を主とする共同物流拠点施設の整備を支援します。

### 〈事業内容〉

- ・ 産地から消費地への共同配送等に必要物流拠点の施設整備を支援
- ・ 国が新たに認めた工事分を拡充

### 〈事業主体〉

- ・ 令和6年度の事業計画認定を受けた事業者

### 〈対象施設〉

- ・ 農産物配送のための一時保管を主とする共同物流拠点施設

### 〈補助率〉

- ・ 補助率:1/3以内



# 選挙公約の進捗について

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に下がり、コロナ禍で影響のあった公約についても、少しずつ挽回を図るべく活動を進めております。国や市町村と連携しながら一つひとつ課題を克服し取り組みを前進させてきましたので、その状況をお伝えいたします。

## 徹底した行財政改革

### ◆これまでの課題

県債残高:21,235億円 ⇒ 通常県債残高:11,614億円、特例的県債残高:9,621億円  
プライマリーバランス改善傾向(H30年度:+555億円) H30年度将来負担比率206.8%(全国ワースト14位:全国平均173.6%)

### ◆これまでの実績

- 茨城県議会改革推進会議【議会改革度調査2023の都道府県議会で3年連続全国1位】
  - 休日議会開催 ⇒ 都道府県では初めての開催
  - 議員提案により条例22本制定(直近5年間 ⇒ 9条例 ⇒ 全国2位)
  - 茨城県議会基本条例の見直し ⇒ 議員BCP策定等
- 行政側の視点(H7年度~7次にわたり行財政改革を実施 → 挑戦する県庁への改革  
県債残高:21,183億円 ⇒ 通常県債残高:11,513億円、特例的県債残高:9,669億円  
プライマリーバランス黒字を堅持(令和6年度:+650億円)  
令和5年度将来負担比率172.8%(全国ワースト23位:全国平均154.2%)

### 今後注力する活動

- 目標に対する評価、分析(改革PDCAサイクル)を代表質問・一般質問や常任委員会を通じて、詳細な進捗状況の確認や効果の検証を行う。
- 具体的削減数値(効果)を費用対効果の見える化を実践

## 地域医療の再生と安全・安心な地域づくり

医師確保と偏在の是正による地域医療の充実

### ◆これまでの課題

人口10万人当たりの医師数:H30年度  
・茨城県:197.5人 ⇒ 全国46位(全国平均:258.8人) ・日立市:185.5人

### ◆これまでの実績

- 地域医療再生に伴う医師の確保
  - ・R2年 日立製作所日立総合病院 産婦人科医:8名、小児科医:7名
  - ◆地域周産期母子医療センターが再開(新生児)(令和3年4月)  
整備費用 ⇒ 令和2年度:1億3,378万円(施設分9,240万円、設備分4,138万円)  
整備内容 ⇒ NICU3床(病棟改修、人工呼吸器整備等)  
令和3年度:907万円(運営費補助・国補)
- R4.4月ハイリスク妊産婦受入れ再開 ⇒ 地域周産期母子医療センター本格稼働  
運営費補助(国補) ⇒ R5実績1,360万円、R6予算額2,139万円
- 人口10万人当たりの医師数:R4年度  
・茨城県:212.3人 ⇒ 全国46位(全国平均:274.7人)  
・日立市:200.0人(R2年度の数値、R4年度は集計中)

### 今後注力する活動

- 国会議員と連携を図り、継続した予算化を要望

## 子どもを産み、育てやすい環境の整備

### ◆これまでの課題

- 子どもの医療費助成(マル福)適用拡大(H26年10月~)
  - ・外来:0歳~小学校6年生まで
  - ・入院:0歳~中学校3年生まで
- 35人学級の着実な実現
  - ・小学校6年生まで  
35人超3学級以上…1学級増設:担任+非常勤講師 各1名配置
  - 35人超1・2学級 …学級毎に非常勤講師を配置

### ◆これまでの実績

- 子どもの医療費助成(マル福)(H30年度31億円の予算)
  - ・入院:高校3年生まで適用拡大(H30年10月~)
  - ・令和6年度予算額:28.39 億円
- 少人数教育充実プラン推進事業
  - ・中学校3年生まで適用拡大(H30年度)
  - ・令和6年度:10.78億円



### 今後注力する活動

- 各市町村議員との連携による現場の声の収集

## 国とのパイプを活かしたインフラの整備

### ◆これまでの実績

- 国道6号日立バイパスの整備(日立市田尻町~河原子町10.5km)  
H20年3月 日立市旭町~田尻町(L=4.7km) 暫定2車線供用  
H24年 日立市旭町~国分町(L=3.0km) 日立バイパスII期  
全体事業費:240億円 R6年度:5.08億円(用地買収)
- 国道6号大和田拡幅  
全体事業費:約121億円 R6年度:13.75億円(用地買収・道路改良)
- 国道245号線  
久慈大橋 :R6年度:0.45億円(用地測量・工事用道路整備工事)  
日立港区北拡幅 :R6年度:4.55億円(擁壁工事・用地買収)
- 鮎川停車場線  
西工区:R6年度:1.30億円(道路改良舗装工事)
- 真弓トンネル(仮称)【日立市金沢町~常陸太田市幡町】  
延長・幅員 :L=5.5km(うちトンネルL=2.1km) W=8.5~11.0/6.5m  
日立市 :市道6750号線0.45km 常陸太田市:市道0139号線5.05km  
概算事業費:約132億円  
予算額 :R6年度:日立市 4.9億円、常陸太田市 25.2億円(用地買収・橋梁工事等)

### 今後注力する活動

- 緊急輸送道路としての機能強化・津波による沿岸市街地の被害軽減の観点からも緊急整備の必要性を強く提言
- 新規事業化に向けて国・県・日立市の連携強化

### ◆これまでの課題

- 公立学校耐震化の推進
- ・小中学校:99.2%(全国平均:99.4%) 全国35位
  - ・高等学校:100%(全国平均:98.9%) 全国1位
  - ・日立市:94.9% 高萩市:48.1% 北茨城市:99.3%

### ◆これまでの実績

- 公立学校耐震化の推進(R5年8月)
- ・小中学校:99.9%(全国平均:99.8%) 全国28位
  - ・高等学校:100%(全国平均:99.6%) 全国1位
  - ・日立市:99.4% 高萩市:100% 北茨城市:100%

### 今後注力する活動

- 『茨城県耐震改修促進計画(平成28~令和3年度)』に基づき耐震補強の前倒しについて継続して提言
- 定期的な耐震化計画の進捗状況確認(市町村の施設)

# 直近の主な活動

(4月～7月 活動の一部をご報告いたします)

- 4月 4日 小木津駅頭挨拶
- 4月 6日 珂友会総会
- 4月 7日 日立さくらロードレース
- 4月 8日 日立駅門頭挨拶
- 4月11日～12日 日立グループ議員団全体会議
- 4月14日 5区総支部幹事会
- 4月15日 小木津駅頭挨拶
- 4月21日 日立地区メーデー
- 4月26日 防災環境産業委員会
- 4月27日 茨城県中央地区メーデー
- 5月10日 日立駅頭挨拶
- 5月17日 常任委員会県西地区調査
- 5月18日 茨城県歯科医師連盟日立支部政策懇談会
- 5月23日 多賀労友会総会
- 5月23日 さいとう英彰後援会総会
- 5月26日 久慈川水系連合水防訓練
- 5月27日 交通・物流調査特別委員会
- 5月31日 日立港振興協会総会
- 6月 1日 5区総支部幹事会
- 6月 2日 日立市建設組合定期大会
- 6月 4日～20日 令和6年第2回定例会
- 6月 4日 議会運営委員会
- 6月13日 常陸多賀駅頭挨拶
- 6月14日 議会運営委員会
- 6月19日 第4回総合企画局会議

- 6月20日 議会運営委員会
- 6月22日 日立市上下水道フェア
- 6月29日 エネルギー政策研究セミナー
- 6月30日 県連常任幹事会
- 7月 2日 レゾナックテクノサービス門頭挨拶
- 7月 6日 日立GLS労組多賀支部新入組員歓迎会
- 7月 9日 レゾナック山崎支部門頭挨拶



▲日立GLS労組多賀支部新入組員歓迎会(7月6日)



▲レゾナック山崎支部での門頭挨拶(7月9日)

## 編集後記

県政だよりの名称は『日立市を元気にしたい、県北地域を活性化させたい』という思いを込めて、明るい希望である朝日をイメージして「SUN RISE」と名付けました。

日頃のご支援・ご指導に感謝申し上げます。  
令和6年度第2回定例議会が閉会しました。

今回提出された一般会計補正予算は、災害発生時においても機能維持が必要な医療・社会福祉施設への再生可能エネルギーの導入や、木造住宅に対する耐震診断の促進など、防災・減災対策の強化を図るとともに、人口減少や人手不足などの課題に対応した事業構造の転換などを促進するため、スピード感を持って対応するもので、12億2,300万円の補正予算となりました。

また、議員提案の、「茨城県健康長寿日本一を目指す条例」及び「茨城県がん検診を推進し、がんと向き合うための県民参療条例の一部を改正する条例」については、保健福祉医療委員会と文教警察委員会による連合審査会を開催し、慎重審議を行い採択されました。

さらには、今定例議会でも、休日議会が6月8日(土)に開催され、当日は大変多くの皆様が議事堂に参集し、一般質問を熱心に傍聴されました。

今後も、休日議会以外でも、議会改革を推進し、県民の皆様が親しみを持てる県議会のために、継続した取組みを進めてまいります。

(茨城県議会議員・齋藤 英彰)



皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。